

情報 ひがし労

JR東労働組合 中央本部

発行人 松下 明

編集者 情宣部

**トルコ・シリア大地震被災者支援カンパへのご協力
ありがとうございます！**



建物のがれきの間を歩く住民男性 2023年2月18日、
トルコ南部エルビスタン、©朝日新聞社



手作業で取り除く人たち 2023年2月8日、
トルコ南部カフラマンマラシュ、©朝日新聞社

2月6日、トルコ南東部を震源とする大地震により、犠牲者は隣国シリアを含めて5万人（2月26日現在）を超えました。発生から2週間以上がたちましたが、被害はさらに拡大しています。現地の気温は氷点下を下回り、暖を取るための燃料もなく、大型車両や重機、薬や食料も足りていません。今も犠牲者は増え続け、支援が滞っているシリア北西部の反体制派支配地域では依然、行方不明者が多く、犠牲者はさらに増える見込みです。また、建物被害については全壊もしくは半壊の建物は、ビルだけで16万4000棟、民家は51万8000軒にのぼると明らかになりました。今もなお、余震が続き避難者は、眠れない日々が続いています。

JRひがし労は、トルコ・シリアにおいて被害に遭われた方々への、支援カンパに取り組んでいます。頂いたカンパ金につきましては、4月号にて紹介いたします。

一刻も早く、現地に住む人々が安心して暮らせることを願います。